

レジメン名称 : 非ホジキンリンパ腫 ガザイバトリアキシン療法(2~6クール目)

適応がん種 : 低悪性度非ホジキンリンパ腫  
 インターバル日数 : 28日  
 予定コース数 : 5コース

Rp.No.	癌	薬剤名	投与量	手技	投与経路	点滴時間・速度	day(1)	day(2)	day(3)	day()	day()	day()	day()	day()
1		ポララミン2mg アセトアミノフェン500mg	1錠 2錠	経口	内服		10:00							
2		生理食塩液100mL	1本	点滴静注	末梢メイン	ラインキープ用	10:00	10:00						
3		生理食塩液50mL デキサート注(デキサメタゾンとして)	1本 19.8mg	点滴静注	末梢側管	15分で	10:00							
4 *		生理食塩液250mL ガザイバ点滴静注	1本 1000mg/body	点滴静注	末梢側管	投与時間(単位:ml/h) *前回投与時にG3以上のinfusion reactionなければ2クール目以降25mL/hから開始し30分後に225mL/hまで速度を上げることができる。 *0.2または0.22μmインラインフィルターを使用する。*総量250mLにする	10:15							
5		イメンドカプセル 125mg	1C	内服	経口		10:55							
6		イメンドカプセル 80mg	1C	内服	経口			午前中	午前中					
7		アロキシ静注 0.75mg	1V	静注	末梢側管		11:55							
8 *		トリアキシン注 生理食塩液 50mL	90mg/m <sup>2</sup> 1本	点滴静注	末梢側管	10分 ※調製後6時間以内に投与終了する	11:55	10:00						

上記表にて設定する抗がん剤について

Rp.No.	薬剤名	設定値	上限値
4	ガザイバ点滴静注	1000mg/body	
8	トリアキシン注	90mg/m <sup>2</sup>	90mg/m <sup>2</sup>

<備考>  
 ・ガザイバ投与開始30分~1時間前に、抗ヒスタミン剤、解熱鎮痛剤を投与すること  
 ※ガザイバ投与日に経口の副腎皮質ホルモン剤を含む化学療法を投与する場合は、その経口の副腎皮質ホルモン剤をガザイバ投与1時間前までに投与することも可能